長野県知事 様

(様式4)

令和 6年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間		令和 6年度から令和 7年度		
会 社 名	池田建設株式会	会社		
住 所	〒385−00	1 3		
	長野県佐久市横和274番地1			
代表者名	代表取締役	池田 隼士		
業種		製造業 建設業		
処 理 施 設	施設名	所 在 地		
所 在 地				
(処理施設を有する場合)				
担当部署	エコアクション 2 1 環境管理責任者			
担当者名	山田 重雄			
	TEL	0 2 6 7 - 6 8 - 1 3 5 0		
連絡先	FAX	0267-68-5853		
	電子メールアト゛レス	ikeda@ikedak.co.jp		
ホームページアドレス	http://www.ike	dak.co.jp		

1 産業廃棄物3R実践方針

当社は、人と自然と建設の調和を大切にする基本理念のもと、事業活動及び製品・サービスのあらゆる面において、環境負荷の低減に取組み、地域環境維持に貢献していきます。

教育・研修等を通じ全従業員に方針を周知徹底させ、環境関連法規制や当社が 約束したことを順守致します

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	6年度目標値	5年度実績値	4年度実績値	3年度実績値
総排出量の推	079 540	1020 040	601 796	725 027
移(t·kg·m³)	978. 549	1030. 049	691. 786	735. 027
リサイクル量の推	797. 517	840. 417	564. 497	600.000
移(t·kg·m³)				
売上高の推移	1 170 000 000	070 000 070	9 104 910 000	1 279 200 000
(円)	1, 170, 000, 000	979, 000, 070	2, 104, 210, 000	1, 378, 200, 000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

・設計段階においては、工場での加工あるいは組み立て部品の使用率を高くし、 現場での端材等の発生を抑制する設計方法を考え推進する。

また、発生端材等を利用したリサイクル製品の開発に取り組んでいく。 実施段階においては、工程計画及び設計内容発注する前に十分に確認し 適正量の適正時期発注に努める。

また、梱包材の発注抑制を図っていく。

- ・エコアクション 21 の環境経営システムを運用・維持していく。
- ・電子マニフェストの運営・維持管理の徹底
- ・SDGs を会社全体で継続活動していく。
- ・現場等で発生した産業廃棄物の分別を確実させる。また協力会社にも分別を 徹底させています。(混合廃棄物の削減を目指す。)
- ・協力会社にも産業廃棄物削減に向けた会議等を行う。(安全協議会)
- ・現場ごとに掲示板を設置して産業廃棄物の種類・管理責任者名を掲示し、情報公開に努める。
- ・ホームページに前年度報告と本年度計画を掲載する。

以下の観点も参考としていただいて構いません。(必要に応じ写真等を添付してください。)

- ·産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明(処理施設を有する場合)
- ・処理を委託する処理業者(施設)の現地確認計画
- •従業員教育(研修)計画
- ・リサイクル促進に向けた取組(計画段階、実施段階での工夫など)
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法(自社処理を行っている場合)
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換(化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと)、環境認証制度等の取得(環境 ISO 14001、エコアクション 21 等)、電子マニフェスト(公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター)の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率=リサイクル製品(材料)使用量/全体材料使用量(%)

製品(材料)種別	当年度目標値	過年度実績値		
	6 年度	5 年度	4 年度	3年度
	目標値	実績値	実績値	実績値
再生砕石	100%	100%	100%	100%
再生アスファルト	100%	100%	100%	100%
全体	100%	100%	100%	100%